



日本赤十字社

京都第一赤十字病院

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

ハ ル ビ

泉山長老
俊朝

京都第一日赤だより

き

ず

な

人道と奉仕の赤十字精神に基づき、
患者さまにとって安心できる
適切な医療を行ないます。

春号

2018年4月発行

vol. 68



Contents

診療科の紹介	2,3
連携医療機関の紹介	4,5
胎児外来のお知らせ	6
就任のあいさつ・小児科代謝外来の案内	7
お知らせ	8

春光うらかな季節を迎え皆様ますますご健勝のことと存じます。

昨年度は、多くの患者さんのご紹介や退院・転院調整など様々なご支援、ご協力を賜りありがとうございました。心より感謝申し上げます。

当院も新年度が始まり慌ただしい毎日を送ってきましたが、そろそろ落ち着きを取り戻しつつある今日この頃です。今年度は123人の新入職員を迎え、新たなスタートを切りました。初々しい感性と情熱で積極果敢にチャレンジして欲しいと願います。

さて、今年度は診療報酬と介護報酬の同時改定が行われました。来るべき将来の医療介護ニーズに備え、地域包括ケアシステムの構築に主眼を置いた改定となりました。当院でも入院前から始める入退院支援体

制の整備を進めており、地域完結型の医療の構築に向けた取り組みに繋がたいと思います。

また、長時間労働の議論が高まる中、診療報酬でも医療者の負担軽減・働き方改革の推進が盛り込まれました。限られた人員と時間、予算の中で環境を改善することは簡単ではありませんが、健康でやりがいを持って働き続けられるように知恵と工夫のもと努力していきたいと思っています。

超高齢社会を迎え様々な難しい問題に直面し試行錯誤の毎日ですが、関係する皆様との一層の連携を強化しながら、安全で安心できる医療と看護を実践してまいります。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

看護部長

中島路子

糖尿病・ 内分泌内科からの お知らせ

糖尿病・内分泌内科 部長
田中 亨

先生方にはいつも当科との医療連携にご協力いただきまして、感謝しております。

当科では、糖尿病に関して、診断のための75gOGTT目的から、早期・軽症例、合併症進行例・救急対応まであらゆる患者さんに対応できる体制をとっております。教育入院については、患者さんのニーズに合わせてクリニカルパスを用いた平日5日間と週末3日間のコースを設けています。実際にご自身に合った食事療法を体験いただき、薬剤・合併症などについて時間をかけて説明することで糖尿病に関する正しい知識の習得を図ります。また、著しい高血糖例では糖毒性を解除するために短期間強化インスリン療法を行い、原則退院までに経口血糖降下薬に戻すようにしています。退院後は紹介元の医療機関にお戻りいただきますが、週末入院を経験した患者さんの、その後経過観察している施設別の長期成績で、専門医が定期的に経過を確認することで3年間にわたって良好なコントロールが得られたことから、退院後年1回程度は当科への通院も提案しています。

各科と密接に連携し、学際的チームアプ

ローチによる合併症治療や糖尿病の救急治療、妊娠の関連した糖尿病の管理を行うとともに、周術期や化学療法、ステロイド治療の患者さんに対する血糖管理に積極的に関わり、効果をあげています。

更に新しく保険適応となったフリースタイルリブレproを用いた持続血糖測定目的での紹介もお受けしています。従来は点でしか見えなかった血糖を線で、しかも2週間にわたって捉えられるため、今まではわからなかった血糖変動がよくわかり、より良い血糖コントロールに繋がられます。合わせて、甲状腺をはじめとした各種内分泌疾患の治療にも意欲的に取り組んでいます。

昨年度から医局員が増え、初診外来を設ける余裕ができたため、今までより初診患者さんをお待たせすることが少なくなりました。また、入院目的のご紹介の場合は医療連携室にご連絡いただくだけで患者さんの受診なしでもお受けできるよう調整しております。先生方からたくさんの患者さんのご紹介をお待ちしております。どうぞ宜しくお願いいたします。



[診療スタッフ 敬称略] (右側から) 田中 亨、大藪 知香子、長谷川 由佳、岩瀬 広哉

～ 医 師 の ご 紹 介 ～

田中 亨

役 職	部 長
卒 業 年	昭 和 6 2 年
専 門 領 域	代 謝 ・ 糖 尿 病
認 定 医 ・ 専 門 等 資 格 名	日本内科学会総合内科専門医、認定内科医、指導医、内科学会近畿支部評議員、日本糖尿病学会研修指導医、専門医、学術評議員、京都府立医科大学臨床教授、京都糖尿病医学会理事

岩瀬 広哉

役 職	医 長
卒 業 年	平 成 1 6 年
認 定 医 ・ 専 門 等 資 格 名	日本内科学会総合内科専門医・認定内科医、日本糖尿病学会専門医、研修指導医、日本病態栄養学会病態栄養専門医、病態栄養専門医研修指導医、京都府立医科大学臨床講師

大藪 知香子

役 職	医 師
卒 業 年	平 成 2 0 年
認 定 医 ・ 専 門 等 資 格 名	日本内科学会認定医、日本糖尿病学会専門医

長谷川 由佳

役 職	専 攻 医
卒 業 年	平 成 2 7 年

月	火	水	木	金
大藪	岩瀬	長谷川	担当医	田中

あずみ医院のご紹介と 東山医師会からのお願い

あずみ医院は東山区の北西端、三条京阪にあります。地下鉄東西線三条京阪駅の真上で、京阪三条駅からも徒歩2～3分、市バス・京都バス・京阪バスのバス停もあり交通アクセスは抜群です。土日祝日は観光客が溢れて大変賑やかなところですが、平日の朝晩は比較的ひっそりしており、20年やっていると歩いている人の多くが知った顔というような街中の過疎地です。現に当院の入居している三条鈴木ビル周囲西側は商業施設「KYOUEN」が閉鎖された跡が広大な駐車場になっておりますし、東側も「いろは旅館」が廃業し取り壊され跡地にホテルが建設中ですが、まだまだ完成まで時間がかかりそうです。南側も老朽化したいわゆる長屋街が立退きとなり広い更地になっています。北側を除く270度は丸裸の状態です。

そんな中で開業21年目の当院ですが、標榜科目は外科、皮膚科、内科で私と妻の二人

で細々と診療しております。皮膚科の患者さんが数では一番多くほとんど自院で完結していますが、難しい部位の手術や診断治療に難渋する症例の大半は第一日赤皮膚科に紹介し、患者さんが希望する場合は他の近隣の病院にも紹介しています。次いで内科の患者さんが多いのですが、やはり場所柄か風邪や胃腸炎、インフルエンザなどの急性疾患の患者さんが大半を占めます。それでも長年やっていると高血圧、脂質異常症、糖尿病などの慢性疾患の患者さんもそこそこの数になってきています。もちろん、コントロール不良で手に負えない患者さんは専門外来のある病院に紹介しています。地理的な距離でいうと当院から一番近くが京大病院、次が府立医大病院、その次が第二日赤で、第一日赤はその次になりますが、私自身が一番よく知っていて交流があるからとの理由で第一日赤に紹介することが多くなっています。開業前に私が第一日

赤に勤務していた頃、一緒によくバカ騒ぎをしていた先生や看護師さん達が部長・副部長・看護師長に沢山おられるのも理由の一つですが、それよりもがん診療連携ワークショップや東福寺消化器フォーラムの世話人を長年務めさせていただいていたり、東山医師会の学術講演会でも第一日赤の先生方に講師をしていただき勉強させて頂いているという事がその理由となっています。

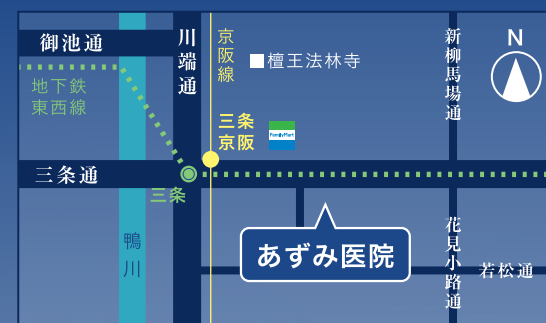
昨年4月から東山医師会長を拝命し活動しているのですが、東山区の地域医療には地域の基幹病院としての第一日赤が非常に大きな存在である事を再認識する事が多くなっております。そのため第一日赤の皆様の負担を多少なりとも減らす事も目的として、東山医師会では昨年度から病診病病間・コメディカル多職種間の情報共有ツールの運用に向け準備を開始しております。第一日赤の先生にも参加していただき、コメディカルの方々と交えた

会議で今後も検討していく予定であります。行政、医療従事者、介護従事者が協力して情報共有のシステムを作り上げようとしているのですが、患者さんや市民の方々への広報が不足しているのが現実です。現に「おくすり手帳」の携帯率もまだまだ低いままです。情報共有している事の市民への広報をしっかりとる事で患者さんの安心が得られ、紹介率・逆紹介率の増加につながり、地域包括ケアがスムーズに運営していけるのではないかと考えております。また、東山医師会では前期研修医だけでなく後期研修医の先生方の会費も無料としています。第一日赤の若い先生方にも学術講演会等の医師会行事にどんどん参加していただき、顔の見える関係が構築できる事を望んでおります。



あずみ医院

〒605-0009
京都市東山区三条大橋東入大橋町94三条鈴木ビル2階
TEL.075-752-6080



【アクセス】

市営地下鉄東西線 三条京阪駅、京阪電車 三条駅
市バス・京都バス・京阪バス 三条京阪バス停から徒歩2分

駐車場は近隣の有料駐車場をご利用ください。
当ビル地下にもあり(有料)

診療担当表

AZUMI CULINIC

安住有史 (外科・内科・皮膚科)	月	火	水	木	金	土
[午前] 9:00 ~ 12:30	●	●	●	●	●	●
[午後] 4:00 ~ 7:00	●	●	●	休	●	休
安住裕子 (皮膚科)	月	火	水	木	金	土
[午前] 9:00 ~ 12:30	●	休	●	●	休	休



あずみ医院 院長 安住有史

胎児外来開設のお知らせ

産婦人科 副部長
安尾 忠浩

平素より貴重な症例をご高配賜わり、厚く御礼申し上げます。**2018年4月より胎児異常を精査・診断するため、毎週木曜日15:00-17:00に胎児外来を開設しました**ことを、お知らせさせていただきます。

現在、多くの胎児異常や疾患が出生前に診断されるようになりました。胎児外来は、最新のリアルタイム立体超音波診断機能を備えた4D超音波診断装置を活用し、**胎児異常が疑われる場合やスクリーニング、second opinionを求めている受診に対し精査・診断し、必要があればMRIやCT、他院への紹介も行います。**外来や入院における出生前後の管理・治療を行う上で窓口となる役目を担っ

ており、新生児科(NICU)、小児循環器科、小児外科、脳神経外科など先天性疾患の当該科と密接に連携しています。基本的には超音波検査を行うことを前提とした外来ですので、**NIPTやクアトロテスト、羊水検査を目的とされる出生前検査目的である場合は毎週木曜日14:00-16:00または木曜日15:00-16:00に行っている出生前診断外来に受診いただきますようお願いいたします。**

基本的に診療情報提供書持参のうえ、地域連携にてご予約いただき御受診下さい。受診費用は5,000円(税込)で自費(保険外診療)となります。

	月	火	水	木	金
一般	大久保	松本	安尾	小木曾 大久保	富田
妊婦検診	森崎	小木曾 片山	松本	富田	安尾
出生前診断	松本(午後)			松本(午後)	
胎児外来				安尾(午後)	

就任のご挨拶

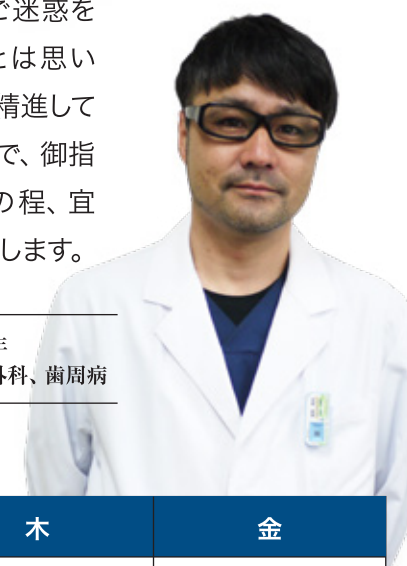
歯科口腔外科 副部長
植西 俊裕

この度、歯科口腔外科副部長を拝命致しました植西 俊裕と申します。平成14年に大阪歯科大学を卒業し、京都府立医科大学歯科口腔科学に入局致しました。大学病院、地域の病院を勤めたのち、平成19年より当院に着任しました。当院では、外傷による顎顔面骨折、歯牙損傷、裂傷や地域の歯科医院や医院の先生方からの紹介患者さんを中心に全身麻酔下での手術や外来にて診療を行っております。また、時間外でも急性の蜂窩織炎、抜歯後出血等に対してもオンコール体制で対応させて頂いております。

近年、骨吸収抑制薬関連顎骨壊死を発症される患者さんも増えてきており医科、歯科連携をし治療をさせて頂いております。現在

当科では全身麻酔を受けられる患者さんに対し術中、術後の合併症予防に周術期口腔ケアを積極的に行っております。入院によって中断された口腔内のケアに対しても介入していき、退院後に地域の歯科医院様へ連携が取れるようにしていきたいと考えております。まだまだ未熟者でご迷惑をおかけするとは思いますが、日々精進してまいりますので、御指導、御鞭撻の程、宜しくお願い致します。

卒業年：平成14年
専門領域：口腔外科、歯周病



月	火	水	木	金
堀	植西	植西	堀	城阪

小児科からのお知らせ

代謝外来のご予約は**水曜日**でご依頼ください。

平素よりお世話になりありがとうございます。

小児科の代謝外来へご紹介ご希望の場合は水曜日でお伺いさせていただきます。ご希望の場合は「紹介患者さま診察申込票(予約)」にてご依頼ください。その他のご予約に関しましては、同封しております診察担当表をご確認ください。今後とも、京都第一赤十字病院 小児科をどうぞよろしくお願いいたします。

月	火	水	木	金
西村	短田	木崎	小澤	濱田
濱田 近藤	小森	濱田	奥村	近藤
甲山	担当医	担当医	西村 (頭痛)	

お知らせ Information

第20回

東福寺 がん診療連携ワークショップ

がん免疫療法への取組

【日 時】

平成30年6月7日(木) 18時15分～

【会 場】

ホテルグランヴィア京都 5階 古今の間

※詳細は、別紙をご覧ください。

第9回

がん患者に携わる医療者対象の研修会

抗がん剤の副作用対策～悪心・嘔吐を中心に～

【日 時】

平成30年7月26日(木) 18時～

【場 所】

京都第一赤十字病院 管理棟5階 多目的ホール

※詳細は、別紙をご覧ください。

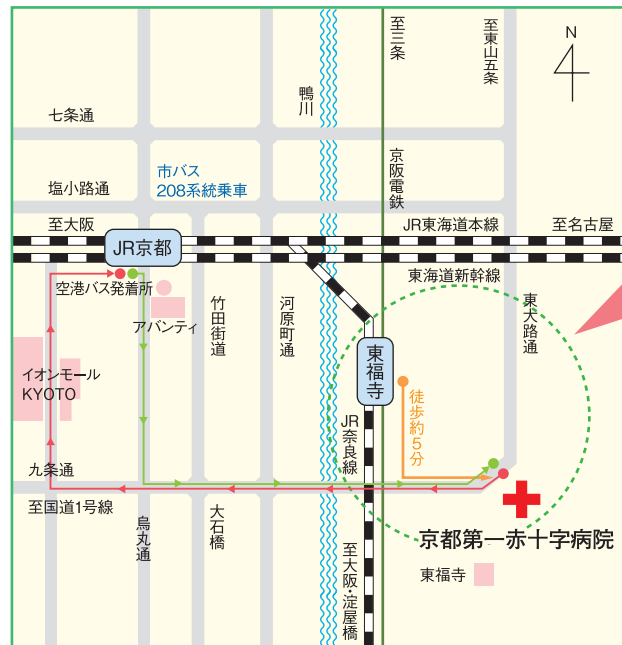
病診連携懇話会を開催します

【日 時】平成30年7月12日(木) 17:30～

【場 所】ハイアットリージェンシー京都

Access to Japanese Red Cross Kyoto Daiichi Hospital

当院へのアクセス



電車をご利用の場合

JR奈良線、京阪電鉄…「東福寺」駅下車、徒歩5分

バスをご利用の場合

市バス202、207、208系統「東福寺」バス停で下車

車をご利用の場合

【奈良、大阪方面から】… 京都南IC出口、国道1号線を北へ約2.5キロ京阪国道口を東(右折)へ、九条通りを約2.5キロ

【山科、大津方面から】… 国道1号線を西進、東山五条交差点を南(左折)へ、東大路通りを約2キロ

【京都駅付近から】… 竹田街道を南へ約500メートル、大石橋交差点を東(左折)へ九条通りを約500メートル

無料シャトルタクシー運行のご案内[JR京都駅八条口⇄病院(地下鉄九条駅経由)]

	八条口発 病院行き	病院発 八条口行き
始発便	7:45 次発 8:10、以降30分間隔で運行	9:00 以降30分間隔で運行
最終便	16:10	16:00

※12:40八条口発の便は運行しておりません。 ※12:30病院発の便は運行しておりません。

※交通状況により時刻に遅れが生じる場合があります。
※運行は平日のみとなります。土・日・祝日等病院の休診日は運行いたしません。
※定員9名のため満員の場合は次の便をご利用ください。

京都第一赤十字病院

京都市東山区本町15-749 TEL.075-561-1121

地域医療連携室 【直通】TEL.075-533-1280
FAX.075-533-1282